

JASCT

ニューズレター

第6巻第1号

昭和62年(1987年)2月

発行人: 松本清一

印刷所: 絢文社

理事会からのお知らせ

『第7回日本性科学会』のご案内

日 時 昭和62年5月10日(日) 10時～5時
会 場 仙台市 宮城県医師会館 5階ホール
学 会 長 長池博子 長池優生保護相談所所長
会 費 3,000円

<特別講演>	被害者なき犯罪	元警視庁	小 野 常 徳
<特別講演>	「性」に関する法律	東北学院大学法学部	鈴 木 ハツヨ
<教育講演>	医療原性性障害の諸相	都立駒込病院心療内科	河 野 友 信
<教育講演>	セクソロジー事始め	前小山市民病院院長	石 浜 淳 美
<教育講演>	インポテンス治療の現状	東邦大学医学部泌尿器科	白 井 将 文

演 題 募 集

会員、非会員より広く一般演題を募集しておりますので、奮ってご応募下さい。

〆 切 日 昭和62年2月末日迄

演題送付先 JASCT事務局

〒107 東京都港区南青山1-1-1 新青山ビル
西館3階 長谷クリニック内

TEL 03-475-1789

Vol. 6

No.

1

JASCT事務所 長谷クリニック内 TEL03(475)1780

〒107 東京都港区青山1-1-1 新青山ビル西館3F

セクソロジーこと始め（第2回）

前小山市民病院院長 石 浜 淳 美

科学者の手になる、戦後わが国初の性に関する著書は、昭和22年文理書院から出版された、太田典礼博士の「性の科学と倫理」であろう。太田博士はその翌年の23年にも、三笠書房から「性科学」を出版している。

ちなみに“Sexualwissenschaft”なる語を最初に用いたのは、ドイツの医師イワン・ブロッホ（Iwan Bloch）といわれ、それを山本宣治は「性学」と訳し、戦後太田博士によって、はじめて「性科学」と訳されたという。

この太田博士は、ご承知のごとく「太田リング」の開発者で、わが国家族計画研究の先駆者である。性についても深い理解をもち、京都時代には、山本宣治、安田徳太郎らとも深い交流をもった。晩年は「安楽死協会」（後に尊厳死協会）の理事長として活躍していたが、一昨年12月亡くなられた、わが国セクソロジーの先達である。

日本人の性行動に関する戦後初の報告は、昭和24年篠井書房から出版された、朝山新一博士の「現代学生の性行動」である。この年には菊岡利久の「浮浪児の性生活」という論文も、雑誌「遺伝」に発表になった。

しかしなんととっても有名なのは、昭和28年10月文芸出版社から発行された、篠崎信男博士の「日本人の性生活」であろう。文芸出版社は、この年続いて雪吹周博士の「売春婦の性生活」を出版し、全国的に人間の性行動への関心をそそいだ。

この年アメリカでも、有名なキンゼイ報告が出版され、はからずも東西呼応して、人間の性行動に関する調査報告が行われたのも不思議である。以来わが国では、「日本人の性行動」（安田一郎、昭和41年）、「老年期の性」（大工原秀子、昭和54年）、「日本人の性」（石川弘義、昭和59年）と、最近に至るまで、日本人の性行動調査報告が続けられている。

わが国における性に関する学会こと始めは、昭和25年前記篠崎博士が中心になって作った、「性問題研究会」である。

篠崎博士は、昭和14年厚生省に設置された「人口問題研究所」の所員で、これまたわが国家族計画研究、人口問題研究の先覚者である。

この性問題研究会は、昭和27年東大の永井潜博士を会長に頂き、「日本性学会」を設立、関西と北海道に支部を置いた。その時の関西支部長が、後に性科学で国際的にも有名になった、大阪市立大学理工学部の朝山新一教授である。

本会設立の趣旨は「人間生活の中にしめる性問題の意義は非常に重大であるにもかかわらず、それが今まで科学的に研究され裏づけされたものが甚だ少ないのは誠に遺憾とするところであります。特に現下の日本における性問題は暗雲低迷し赴くところを知らず、堅実なる性科学を基調とせる性教育は、倫理道德の確立の上にも、結婚生活幸福のためにも、直接非常に重要であることはもちろん、産児調節、性病予防、犯罪防止等々、広汎なる社会生活の基盤をなすものであり、延いては現の急務なる人口問題の正しい解決、道義頹廃の建て直しにも大なる力を与えるものといわなければなりません。その意味において、性科学に重大な関心を持つ者が、ここに学会を設立し、その研究成果を披瀝検討し、性道德の確立、性教育の推進に資し、いささかも新日本再建と人類の福祉に貢献せんとするものであります」というものである。

この趣旨にもとづいて、学会は学会の本部事務所を銀座の読売新聞社事業本部企画部内に置き、機関誌の発行、学会や研究会の開催、資料の交換、蒐集、整備等を行うものとした。

またこの学会設立当時の役員には、前記永井会長を始めとし、理事には永井一夫北大教授、朝山新一大阪市大教授、青木尚雄厚生技官、福田昌子衆議院議員、古沢嘉夫墨田病院医長、金子準二昭大教授、小林和生厚生技官、篠崎信男人口問題研究所技官などの他、小野常德警視庁技官、中込尚横浜地方検察庁刑事部長といった変り種も名を連ねていた。

また本学会の評議員には北大の永井、大野教授、東北大篠田教授、安藤慶大教授、水島九大教授を先頭に、北は北海道から南は九州までの有名教授、官公立大病院長が70名以上も名を連ねている。

そしてその学会では、「東大生の性意識調査報告」などのほか、「関西未亡人の性生活」など、興味ある報告が相ついで行われた。

しかしこの学会は、永井会長の人格と学識と名声に深く依存し過ぎていたので、学会も3～4回開催されたのみで、永井会長の逝去（昭和32年）後は、いつしか自然消滅をしてしまった。その一つには、学会が財政的に貧乏で、読売新聞は永井会長に対する信用で援助をしていたため、永井会長没後はその援助が打切られたためもあるようである。

以上のようにわが国の性学、性科学の研究者は、生物学、医学ことに家族計画、避妊の研究から入って行ったものが多いのが特長である。

未 完 成 婚 の 増 加

順天堂大学浦安病院
神経精神科・心身症科

阿 部 輝 夫

「未完成婚」という言葉を聴くことが最近はその珍しくはなくなってきました。症例が増えているせいだろうと思われます。近頃出会った症例の中に、現代の様々な問題の縮図を見る思いがしますので、その家庭内の様子、若いカップルの考え方・感じ方、そして性の相談を受けた初診医やホーム・ドクターの対応などについて紹介したいと思います。

未完成婚とは、unconsummated marriage とか non consummation of marriage の訳語ですが、正式な疾患分類に加っているわけではありません。原因は男性の勃起障害や女性の膣痙れんが代表的で、結婚後も性器的結合が果されていない状態をこう呼んでいます。広い意味では膣内射精困難や極度の早漏なども含まれるでしょうし、また男女両者に共通した問題として性欲低下、性的無知、性恐怖、性回避、夫婦間葛藤、同性愛やパラフィリアなどが原因して未完成婚となっている場合もあります。すなわち、いろいろなタイプの疾患からの結ばれなさがあるわけです。

未完成婚は遠い昔からあった現象にちがいないのですが、最近でも親たちが騒ぎたてて、「不能者」「インポ」とかたずけてしまい離婚になったり、性に対する抑圧やタブー視が強い状況では何十年も未完成婚のままでいたりすることも実際見られるのです。

未完成婚の治療には特別な方法があるわけではなく、まず器質性の疾患（器質性勃起障害、有痛性文、処女膜強靱、内分泌障害など）の有無を確認する必要がありますから、泌尿器科や婦人科を受診する必要があります。ここで器質疾患が除外できれば次に心因性の性機能障害が考えられ、セックス・セラピーが有用となります。つまり勃起障害や早漏、膣痙れんなどそれぞれの症状にあわせた公式的なセックス・セラピーを行うことになります。中には性教育を行い、簡単な性的訓練の宿題を課しただけで成功する場合もあります。

前置が長くなりましたが、とにかく“未完成”に終わった時そのカップルがどのように対処しようとしたのか、それを知った親はどうしたのか、受診してみてもどうなったのか、この経緯が興味あるところなのです。

カップルAの新婦は初夜がうまくいかなかったことを両親に泣いて電話し、その親は新郎を電話口に出させ、激励や威喝的なことを言い渡したということです。

カップルBの新郎は初夜に疲れて眠ろうとしましたが新婦に求められて性交を試みましたが勃起せず、結局結婚後2年経って当科を初診するまで妻の焦りにもかかわらず、それ程の問題とも思っていなかったようです。

カップルCの新婦はその時に過呼吸症候群をおこし、その後もその度に同じ症状を呈しており、膣痙れんのあることが判りました。夫は自分の勃起力が足りないせいだと考え、薬局から精力回復剤を買っていたということです。

カップルDの夫は膣口の場所がわからず、股間に射精してしまい、妻の性器を観察したところ赤く痛々しいそうなので、メンソレータムをぬってあげたということです。その後も外陰部に触れるだけで射精してしまう状態が1年間続き、まだ挿入できていません。

カップルEの夫は挿入はできるのですが、どうしても膣内で射精不能。長年のマスターベーションの習慣で、シートにこすりつける方法でないと射精できないということです。

これらのカップルの未完成の原因をもう少し分析してみますと、Aは不安・緊張からのよく“新婚インポテンス”と呼ばれるもので、それと妻とその両親のヒステリックな反応の悪循環。Bは性欲減退が主因ですが、仕事や生活面でも無気力、無関心で、大学時代から欠席が多く、スチューデント・アパシーだったことが疑われます。最近このようなセックスや趣味などにも興味や感動を示さない青年が増えてきているような気がしてなりません。またメンソレータムをぬったDやシートに摩擦しないと射精できないEの夫などのように、これだけ性情報が蔓延しているにもかかわらず、純粹培養のように無知であったり、家庭での性的な話題が貧困なためと思われる症例もあります。これを核家庭化、友人関係の狭隘化が影響していると思われ、1人っ子には特に多いようです。

両親の対応で問題なのは、過干渉・過保護な態度が結婚させた後も続き、我子を万能視して他罰的になり、事態を複雑にしてしまうことです。カップルA、B、Eの両親は「うちの息子に限ってそんなはずはない」「嫁が悪いにちがいない」と嫁を婦人科を受診させることをすすめる、当科を訪れた時には、両家の両親も同伴しており、さながら裁判の判決を聞くような雰囲気になっていました。

このような性の悩みを訴えられた治療者側の問題点について最後に述べます。これは患者さんやその家族からの情報ですので、正確さがどうかは疑問ではありますが、ひとつは「泌尿器科的（あるいは婦人科的）に異常ありません」と言われて然るべき治療者を紹介してもらえないまま終わってしまう場合。もうひとつは治療者自身の性的経験や症例経験から、慰めや助言をしたり、的はずれの治療を開始してしまうことです。

このようなわけで、性機能障害の治療を望む患者の増加を受けとめることのできる数の専門的治療者の養成が急務になっています。

〔学会のお知らせ〕

出席、発表などに関する詳細はJASCT事務局にお問い合わせ下さい。

第8回世界性科学会議 (8th World Congress for Sexology)

期 間 : 1987年6月14日～20日

場 所 : 南ドイツ ハイデルベルグ市公会堂

◎ツアーのご案内

A案 期間 : 1987年6月13日(土)～1987年6月22日(月)

費用 : ¥435,000 (デラックスホテル使用)

¥399,000 (普通ホテル使用)

B案 期間 : 1987年6月15日(月)～1987年6月24日(水)

費用 : ¥421,000 (デラックスホテル使用)

¥388,000 (普通ホテル使用)

◎問い合わせ先

ベストジャパン株式会社 セクソロジー会議係

03-295-4111 (代)

第38回性科学研究会 (The Society for the Scientific Study of Sex) 総会

期 間 : 1987年11月5日～7日

場 所 : アメリカ ジョージア州アトランタ (Westin Peachtree Plaza)

編集部からのお願い

会員相互のコミュニケーションの場として、「交見室」という欄を設けました。

皆様の情報交換の場になることを期待しております。ご意見、ご提案などどしどしご投稿下さい。

届 先 JASCT事務局編集部

〒107 東京都港区南青山1-1-1

新青山ビル西館3F 長谷クリニック内

事務局からのお願い

62年度(昭和61年10月1日～昭和62年9月30日)年会費15,000円をまだ納入されていない方は、
よろしくお願い致します。

手数料が無料となります、会の郵便振替用紙を同封しますので、ご利用下さい。

銀行振込みの場合は、横浜銀行青山支店・普通預金981-042002です。

潤滑ゼリー「マイリ्यूベ」のあっせん

会員の方には特別価格で、潤滑ゼリー「マイリ्यूベ」の斡旋をいたしますので、下記の要領で
JASCT事務局あて、お申込み下さい。

記

1. 申込方法 所定振替用紙による。
(お申込みの方には用紙をお送りします)
2. あっせん価格および申込単価
 - ・ 40g入り 単価 700円(定価1,200円) 申込単位 12個
 - ・ 120g入り 単価 1,150円(定価2,000円) 申込単位 6個

※説明用資料および試供品ご希望の方は、JASCT事務局にお申し出下さい。